

檜家ランデックス「戸建て賃貸住宅 プライムアセット」が首都圏4カ所で竣工

戸建て賃貸住宅「プライムアセット」を販売している檜家ランデックス（本社・東京都台東区）では、1月23日（土）・24日（日）の2日間にわたり、「土地活用・現場見学会」を首都圏4会場で同時開催する。

時間は両日とも10:00～16:00まで。会場は神奈川県川崎市・茅ヶ崎市、東京都板橋区、千葉県千葉市。

「当日は現場周辺の土地活用などの投資商品をご検討されている

方に、一人でも多く、ご検討いただきたい思いでの開催となりました」（同社）。

同社の「プライムアセット」は、旧ランデックスから数えると発売以来の受注実績は210棟にも及ぶ。同商品は耐震強度に定評のある木造軸組金物工法を標準装備し、団塊ジュニアファミリーを入居者ターゲットにおいたデザイン性にも配慮した。

「プライムアセット」は商品ラインアップも

拡充することで地主の選択肢を増やした。例えば「プライムアセットNow（ナウ）」は、入居者のライフスタイルに合わせて居住空間

を変更できるのが特徴。あらかじめ設置された間仕切り家具を移動することにより、簡単に2LDKから3LDKへの間取り変更できる。

例えば、新婚時代には広めの2LDKとしてゆったりと過ごし、子育て期には子供部屋として分割して使用する

ことができる。

ることが出来るほか、新たに書斎や趣味の部屋として使用するなど、入居者様の生活スタイルの変化に合わせて使い分けが可能になるとい

う。オーナーにとってみれば、入居者の様々なニーズに応えることで、長期入居を実現し安定した賃貸経営につながる、というわけだ。

檜家ランデックスは、昨年檜家住宅（本社・埼玉県久喜市）がランデックスを買収し、新たな体制として活動を開始した。新設住宅着工数は近年、少子化の影響で減少傾向になる。そのためビル



▲受注は好調（円内は近藤昭檜家住宅社長）

ダーは事業基盤の安定と強化を図るため、戸建て賃貸住宅事業に続々と参入している。檜家住宅でも戸建て賃貸住宅を希望する需要層を取り込むことで安定した収益基盤を確立していきたいという。